

## ● CONTENTS ●

特集  
Special Features

## ソフトウェア管理技術の最新動向を探る

### Study of The Latest Trend of Software Management Technology

- 326** 編集にあたって 松本健一・土居公司  
Foreword Kenichi MATSUMOTO (Nara Institute of Science and Technology) and Koji DOI (OMRON Corp.)
- 327** ソフトウェア管理技術の現状 松本健一  
Perspective on Software Management Kenichi MATSUMOTO (Nara Institute of Science and Technology)
- 334** 定着を重視したプロセス改善活動 小笠原秀人・小島昌一  
Deployment Strategy for Continuous Software Process Improvement Hideto OGASAWARA and Shoichi KOJIMA (Toshiba Corp.)
- 341** ソフトウェアプロセス成熟度向上のための基盤技術の開発と展開 込山俊博  
Development of Foundation for Effective and Efficient Software Process Improvement Toshihiro KOMIYAMA (NEC Corp.)
- 348** ソフトウェア中心の大規模システム開発プロジェクト事例にみる成功要因と考察 高木徳生  
A Case Study of the Success Factor in Large-Scale Software System Development Project Yasunari TAKAGI (OMRON Corp.)
- 357** 情報システムの脆弱性を意識したソフトウェア開発管理 森崎修司・久島広幸  
Vulnerability-Aware Management of Software Development Shuuji MORISAKI and Hiroyuki HISASHIMA (Internet Initiative Japan Inc.)
- 363** 自動車組み込みソフトウェアにおける開発戦略 菅沼賢治・村山浩之  
Strategy for Developing Automotive Embedded Software Kenji SUGANUMA and Hiroyuki MURAYAMA (DENSO Corp.)
- 369** オープンソースソフトウェア「じゅん」の開発管理 西中芳幸  
An Administration of an Open Source Software "Jun" Yoshiyuki NISHINAKA (SRA Key Technology Lab., Inc.)

解説  
Articles

- 375** ソフトウェア産業にもデフレがやってくる 松原友夫  
Deflation Will Come Soon in Japan's Software Industry Tomoo MATSUBARA (Matsubara Consulting)
- 384** 最先端の自動並列化コンパイラ技術 笠原博徳  
Advanced Automatic Parallelizing Compiler Technology Hironori KASAHARA (Waseda Univ. / Advanced Parallelizing Compiler Project)
- 417** PC サーバの入出カインタフェース動向 阿部晋樹・上野伸二  
I/O Interface Direction for PC Server Shinji ABE and Shinji UENO (NEC Corp.)

- 393 XML 誕生秘話 XML 誕生秘話 村田 真  
Inside Story of the Inception of XML : Inside Story of the Inception of XML Makoto MURATA (IBM Tokyo Research Lab./International Univ. of Japan)
- 397 日本の情報処理技術の足跡 プラグコンパティブル・メインフレームの盛衰 (2) 高橋 茂  
The Trail of the Information Processing Technology in Japan : Rise and Fall of Plug-Compatible Mainframe (2) Shigeru TAKAHASHI (Katayanagi Institute)
- 404 とつきよ Now ! 連載開始にあたって 山崎慎一・森川直人  
Patent Now ! : Preface for the Series of "Patent Now !" Shinichi YAMAZAKI (Japan Patent Office) and Naoto MORIKAWA
- 405 とつきよ Now ! 最近の特許行政 (知財大綱等) 岩崎孝治  
Patent Now ! : Current State of Patent Administration (Intellectual Property Policy Outline etc.) Koji IWASAKI (Japan Patent Office)
- 409 プログラム・プロムナード ユークリッドの書齋 和田英一  
Program Promenade : Euclid's Study Eiiti WADA (IIT Research Lab.)

- 422 20 世紀の名著名論 Prominent Books and Articles in the 20th Century  
E. F. Codd : Cellular Automata 和田英一  
E. F. Codd: Cellular Automata Eiiti WADA (IIT Research Lab.)
- 423 20 世紀の名著名論 Prominent Books and Articles in the 20th Century  
Daniel P. Friedman and David S. Wise: CONS Should not Evaluate Its Arguments 井田哲雄  
Daniel P. Friedman and David S. Wise: CONS Should not Evaluate Its Arguments Tetsuo IDA (Univ. of Tsukuba)
- 424 IT ルネサンスのために : ヒューマンインタフェースの復権を GUI は  $\omega$  不完全? - HI の本質からのアプローチ 天野真家  
Toward the IT Renaissance : May "Human Interface" Emerge! : Is the GUI  $\omega$ -Incomplete? Shinya AMANO (Toshiba Corp.)
- 428 モバイルは今 RFID タグによる物流管理の動きとその課題 楯岡孝道  
Mobile Technologies, Now : Distribution Management with RFID Tag and Its Challenges Takamichi TATEOKA (Univ. of Electro-Communications)
- 430 日本の IT 事情 電子自治体と地域マネジメント 須藤 修  
Information Technology in Japan : Local e-Government and Regional Governance Osamu SUDO (The Univ. of Tokyo)
- 432 アメリカ IT まわりの話題 Alan Kay HP に来る 湯浅 敬  
IT Topics in the US : Alan Kay Joins HP kei YUASA (Hewlett-Packard Labs.)
- 434 研究会たより ロボットの国 萩谷昌己  
Letter from SIG : Robot Land Masami HAGIYA (The Univ. of Tokyo)

## その他

- |                |                     |
|----------------|---------------------|
| 435 著者紹介一覧     | 448 おふいすらん          |
| 436 会員の広場      | 448 訂正              |
| 438 IPSJ カレンダー | 449 有料会告について        |
| 440 おふいすらん     | 450 アンケート用紙         |
| 441 人材募集       | 451 編集室 / 次号予定目次    |
| 446 有料会告       | 452 掲載広告カタログ・資料請求用紙 |



# 編集系独白

特集はエディタ土居公司、ゲストエディタ松本健一による「ソフトウェア管理技術の最新動向を探る」だ。脆弱性にライフサイクルがあるとは知らなんだ。世間に一旦蜘蛛の子のように散らばったソフトウェアシステムの脆弱性を絶滅するのはイラクの大量破壊兵器を一掃するより一層困難である。

「ソフトウェア産業にもデフレがやってくる」(松原友夫)らしい。どういふわけか日本のソフトウェア産業はインド、中国等の人材に頼っている。人件費が安いだけでなく、技術力にも差があると聞くと心配だ。そもそも日本のソフト開発が外注頼りになってしまったのはなぜか。情報処理学会としても反省の必要が大いにあろう。

日本の情報処理技術の足跡は高橋茂による「プラグコンパティブル・メインフレームの盛衰」の2回目。いわゆる IBM スパイ事件が語られる。もっとも IBM がスパイではないので、この件名は不適切なのだが、IBM スパイ事件といわなければ分かって貰えない不思議。

並列処理は永遠の課題と信じているが「最先端の自動並列化コンパイラ技術」(笠原博徳)を読むと、また研究が進みつつあるようだ。21世紀ミレニアムプロジェクトだそうだが、並列処理とかハイパフォーマンスという相変わらず半世紀も前の FORTRAN がしゃしゃり出てくるのが面白い。言語機能が単純だからか。

阿部晋樹、上野伸二の解説は「PC サーバの入出力インタフェース動向」である。CPU やメモリに比べると高速化に遅れをとっていた I/O だが、次世代に向けバスアーキテクチャでもいろいろな構想が競い合っているのがよく分かった。

村田真の「XML 誕生秘話」は短期連載の初回。SGML から XML が派生、発展した過程を WG の立場から詳細に記述す。XML 委員長の Bosak は Shakespeare 全集を XML 化したらしい。

```
<SPEAKER>HAMLET</SPEAKER>
<LINE>To be, or not to be: that is the question:</LINE>
```

手元に処理系がないので、どう見えるのか不明なのは残念。でもなんで沙翁の XML 化か。編集子は英語の全集のほか、逍遙と小田島的全訳とコンコーダンスを所持し、XML なしでも少しも困らぬ。

「とっきよ Now!」とシリーズ名を新たにした。今月は「最近の特許行政 (知財大綱等)」(岩崎孝治)。知的財産をめぐる最近の活動の説明あり。大学・公的研究機関で知的財産を活用するための手当てが進行している。

楯岡孝道が「モバイルは今」を担当する。まず「RFID タグによる物流管理の動きとその課題」で物流管理に使う RFID タグの構造を説く。タグは電波が来ると常に名ののるかと思いきや、鍵もかかるって? 蕪村の句: 名のれ名のれ雨しのはらのほととぎす。実盛名のらで首打たる。

今月の IT ルネサンスのためには「GUI は  $\omega$  不完全? - HI の本質からのアプローチ」(天野真家)だ。これだからウインドウズはいやだよ。

湯浅敬の「Alan Kay HP に来る」(アメリカ IT まわりの話題)を掲載した。ロサンジェルス自宅から週に1度パロアルトの HP 研究所へ(飛行機で?) 来るとはさすが。FIT の講演(1月号)でも思うのだが、Etoys を使った子供は物理や数学を真に理解したことになるのだろうか。

日本の IT 事情。須藤修は「電子自治体と地域マネジメント」を書いた。電子自治体の共同アウトソーシングは名案なるかな。なにしろ回線で接続してあるから、地理的距離は問題にならぬ。

「8 状態でなんでもやるぜ」精神の「Codd のセルオートマトン」(和田英一)と「今日やらずともよいことは明日に延せ」主義の「Cons の遅延評価」(井田哲雄)が名著名論。

プロムナードは和田英一に回り「ユークリッドの書斎」。こんなの、厚紙で模型を作り、ゴム紐を張れば一目で分かるのに。おっと、そこをプログラムするのが腕の見せどころぢやて。(jrh)



## 会誌編集委員会

- 編集長 和田 英一  
担当理事 天野 真家  
丸山 宏  
本号エディタ 井上 恵介  
菊田 泰代  
田近 一郎  
土居 公司  
前田 敦司  
松下 智  
松本 健一  
森川 直人  
山崎 憲一  
吉田 明正  
編集スタッフ 後路 啓子  
湯本 祐子  
綿谷 亜樹

## ■ 44 巻 4 号掲載広告目次 (五十音順)

インタフェース……………	表 2 対向	ソフト・リサーチ・センター	前付最終上
エッチ・アイ・ティー ……	表 4	日本バイナリー……………	前付 2
オーム社……………	前付 3	培風館……………	目次前下
工業所有権協力センター……………	前付最終上	富士通ミドルウェア……………	表 2
サイエンス社……………	前付 4, 5	森北出版……………	目次前上
SAINT2004 ……………	表 3		

\*掲載広告のカタログ・資料をご希望の方は、お名前、電話番号、勤務先または学校名を明記の上、E-mail または Fax にてご請求ください。

広告総代理店 (株) 精機通信社  
E-mail: sei@ss-com.co.jp  
Fax(03)3368-1519